

2009年夏 屋久島の記録

にしもうもース

私がリフレッシュ休暇を取得出来る年になり、今年の夏の家族旅行は屋久島に決定。と宣言したものの、家族との日程調整は難しく、二人の娘との山行に。当初は車での移動も考えたが、私一人では心もとないので、旅行会社に走り飛行機を使ったパック商品を予約。三か月も前だというのに鹿児島-屋久島間の航空券は満席でやむをえずトッピー(水中翼船)で行くことに。

仕事で流れないように、職場では毎日リフレッシュ休暇、屋久島と言いつづけ、やっとの思いで当日を迎えた。仕事の調整がつかず居残りの妻が伊丹空港まで送ってくれることになり、渋滞を恐れて早めに出発。何時もはイライラするはずの空港での二時間待ちも苦になりません。安い航空券で席は窓から遠い真ん中の列、でもそんなのも関係ない。ルンルン気分で鹿児島空港に着きました。う〜ん。雨だ雨だ、どしゃぶりだあ。でも、「にしもうもーズ」の行くところに敵なし。鹿児島市街でリムジンバスを降りた頃には雨も上がりました。タクシーを乗り継いでトッピー乗り場に着くと、屋久島に行く旅行客でごった返していました。うーん、だんだんと屋久島気分が盛り上がってきたぞ。旅行クーポンを指定席券に交換した後、遅い昼食。タクシーの運ちゃんが絶賛していたトッピー待合のラーメンは確かに美味しい。

トッピーは昔開空に行くときに乗った K-CAT そのもの。穏やかな海の上を走り抜け予定通りの時間に宮の浦港につきました。



トッピーから見る宮の浦港



これがトッピーです

上陸するとレンタカー会社の係の方がボードを持って待っていました。娘たちは乗り場に残留して、数組の方とレンタカー会社に行き手続き、車種は乗りなれたキューブでした。手続きを終えて港まで娘たちを迎えに行き、まずはホテルにチェックイン。どこに行くの、どこに行くのと催促の嵐の中、地図を見て宮の浦川の上流にある屋久島自然公園に行くことにしました。ホテルから車で10分走ると川原で水遊びをしている子ども連れが見えてきました。今日はこのきれいな川で水遊びに決定。水着を持っていないのは残念ですが、翌日のハードスケジュールを考えるとちょうど良かったかも。水遊びの後はドライブがてら島の東部を調査しました。



屋久島総合自然公園で水遊び



ドライブがてら来た島東部の海岸

7/29 自宅(6:40) ===伊丹空港(9:50) ~ (ANA0543) ~ (11:10)鹿児島空港 ~ (BUS) ~ 鹿児島港(13:10) ~ (トッピー) ~ (14:55)宮の浦港=== (16:50)ホテル===屋久島総合自然公園

翌 7/30 は宮之浦岳登山。 前日にホテルにお願いして朝食と昼食はおにぎり弁当を用意してもらいました。朝 4 時過ぎに受け取り、レンタカーで淀川登山口に移動、道路は狭いもののきれいに舗装されていました。 今回の計画で一番心配していたのは運転者が私一人の林道での運転と駐車場スペースでした。 事前のインターネットの調査でも具体的な情報が少なく、前日に観光センターで聞いても駐車場には 3 台しか停められないので無理ですよ。 との事でしたが、林道は狭いもののよく整備された舗装路で、駐車場も問題ありませんでした。 写真のように登山口にあるトイレの前に 5 台位、林道のゲートの前を含めると 10 台位は停まれると思います。 いっぱいの場合も道路を少し戻れば路肩に停められそうでした。 いざとなったら縄文杉登山に切り替えようと考えていましたが問題なし。 夏休みとは言え、木曜日に計画したのが良かったのでしょうか。



淀川登山口の駐車場



ゲートで閉鎖された林道先も駐車可能

登山口で朝食を食べ、身支度をして出発。 淀川小屋に着いたときもまだ薄暗く、前日からの宿泊者が朝食中でした。 昨日までの天候不順が嘘の様な快晴です。 夏の南国ということで暑いと思い込んでいましたが、登山道は湿地帯が多く大部分は日影、水と森に守られて涼しく快適です。 山頂では百名山登頂達成との横断幕を

手に記念撮影を依頼されたおじさんなど、数えるほどの登山者しか出会わない静かな山でした。 人気があるとはいえ、離島の山で気軽には行けないということでしょうか。 下山時に淀川小屋前で、沢登りに来た7名のグループに出会いました。 こんなきれいで静かな沢をいつの日か遡行してみたいですね。



登山口で元気いっぱいの娘たち



淀川小屋に着きました



展望台で休憩



湿地帯の木道を歩く



至る所に水場があります



そろそろ樹林帯を抜けました



人を恐れず悠々と草を食べる屋久鹿



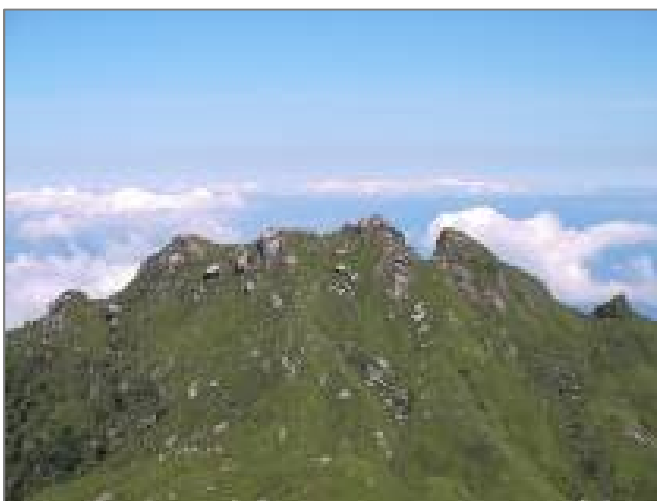
樹林帯を抜けるとこの様な登山道が続く



3人で登頂の記念撮影



山頂から西側の風景



永田岳でしょうか



帰りの林道で出会った子猿

永田岳には登って見たかったのですが、宮之浦岳からの往復は娘たちに同意してもらえませんでした。山仲間との登山であれば縦走して縄文杉まで一気に抜けるのですが、家族との山行では無理はできません。娘に二度と行かないと言われても困りますから。またいつか登る機会があればいいですね。下山してホテルに帰る

と、今日は水着をもって川遊び。 元気な娘たちです。 私は明日に備えて足をつけるだけにしました。

7/30 ホテル(4:20) ===淀川登山口(5:55)-(6:30)淀川小屋-(9:40) **宮之浦岳**(10:10)-(12:45)淀川小屋-(13:30)淀川登山口===ホテル===**屋久島総合自然公園**

7/31 は縄文杉登山。 前日にホテルでシャトルバスの切符を購入しました。 シーズンは小屋のトイレがいっぱいトイレブースが用意してあるとのことで、念のため携帯トイレも入手しました。 前日同様にホテルで朝食代わりのおにぎり弁当を受け取り 4時に出発です。レンタカーで屋久杉自然館まで行くと駐車場はほぼ満車状態でした。 朝一番の 4:45 のバス一台では乗り切れず、私たちは増発の 2 台目に乗り 4:50 に出発しました。 うつらうつらして目が覚めると、既に登山者でいっぱいの荒川登山口に到着していました。 朝食を食べ身支度をして出発です。 周りには、中高年のグループや家族連れ、若い男女のグループ。 ガイドに連れられた人など様々な登山者がいました。



長いトロッコ道の始まり



こんな橋が何個も出てくる

大きな杉に出会うたびに「おー」と声を上げながら長いトロッコ道を歩きました。 途中の休憩場所にはバイオトイレが整備され、混雑時にトイレブースも用意されていました。 今日には登山者が少ないほうなのでしょうか、心配していたトイレも待たずに利用でき、携帯トイレは不要でした。



小杉谷のバイオトイレ



大株歩道入口のバイオトイレ

やがて大株歩道口に着き、退屈なトロッコ軌道から急な山道に変わりました。 それまで元気だった他の登山者はペースが落ち、「にしもうもうズ」はドンドンと抜き去ります。 長女も昨日の疲れで膝が痛いと思痴をこぼしながらも結構なハイペースでした。 ウィルソン株や夫婦杉などに出会うたびに「おー」と感動。



ウィルソン株の中



夫婦杉では少しお疲れモード



神のような縄文杉の前で記念撮影

急な階段や山道を歩き切ると、「ざわざわ」と人の声が聞こえてきました。 やがて出てきた縄文杉は別格でした。「すごい」の一言に尽きます。 縄文杉の周囲は根元を踏まないようにデッキで囲んでありました。 写真を撮りしばらく休憩をして出発。 途中で追い越した人たちと狭い山道をすれ違いながら一気に下山。 それにしても帰りのトロッコ道は長かった。 沢山いたはずの登山者は屋久島の大きな自然の中でちりぢりになり、どこに消えたのか、見渡す限り誰もいません。 いくら歩いても、見えるのはどこまでも続く長い長いトロッコ軌道、出会うのは鹿だけです。 縄文杉の魔力で何か別世界に迷い込んだような感覚です。

娘たちは退屈しのぎのしり取りをしながら、長い道を歩き切り、やっと登山口に着きました。

気を紛らわせるためにこんなことをしながら帰りました。



別世界に引き込まれそう



こんな怪獣がいたような



見渡す限り自分たちだけの世界



お疲れモードでバスを待つ

登山後は島を一周することにしました。まずは娘たちのリクエストでフルーツガーデンに行き、ガイドのおじさんに園内を案内された後は(娘たちの目当ての)フルーツの試食。その後、西部林道で鹿や猿の歓迎を受けながらのドライブの後、ホテルに戻りました。「もうお父さんはクタクタだぞう」

7/31 ホテル(4:00) ===屋久杉自然館(4:50) === (BUS) ===荒川登山口(5:40)-大株歩道入口(8:15)
-(9:45) **縄文杉**(10:15)-大株歩道入口(11:45)-(13:50) 淀川登山口(14:30) === (BUS) ===屋久杉自然館(15:30)
=== (16:10) **フルーツガーデン**(16:40) === **西部林道(島一周)** === (18:00)ホテル

8/1は実質の最終日、体験ダイビングでもしようかと考えていましたが、そんなことをしたら死んでいたかも。くたくたの体に鞭打って海に行きました。まずは昨日島を一周した際に目をつけていた砂浜の一湊海水浴場に行きました。島内で一番大きいとの事ですが、山と杉が観光の地、少し期待外れでした。水はきれいですが、数m行くと急に深くなり足がつかみません。小一時間泳いだ後、永田いなか浜に移動し、タイドプールで生き物の観察。



一湊海水浴場はカメラが壊れて写真がありません



永田いなか浜はタイドプールでいっぱい



横河溪谷の水は最高



地元の子供たちに交じって泳ぎました

夜は屋久島最大の祭り、神山祭に行きました。 やぐらに縄のついた棒を立てて、海の衆と山の衆が交互に縄を引くと棒が回りやがて火がおこるという仕組み。 見事に火がつくと、今度はその火を浜辺に運んで矢の先につけて近くの浜に積み上げた材木の山めがけて放ちます。 火がつくまで何本も何本も矢が放たれました。 なかなか豪快な祭りでした。



やぐらに立てた棒を火がおこるまで回す



おこった火を材木の山に矢で放ち火をつける

8/1 ホテル(9:00) === (9:30)一湊海水浴場(10:30) ===永田いなか浜(12:00) ===横河溪谷(13:30) ===宮の浦で買い物=== (17:30)ホテル(19:50) -神山祭-(21:30)ホテル

8/2 四泊五日の旅行もついに最終日。朝から荷物をまとめトッピーに乗り鹿児島へ。港の近くにある鹿児島水族館に行った後、タクシーで空港へ。長いような、短いような楽しい思いでいっぱい家族旅行でした。



久しぶりにイルカのショーを見ました



タクシーでミニ観光

8/2 ホテル(9:50) ~宮の浦港(10:45) ~(トッピー)~(12:30)鹿児島港-鹿児島水族館-鹿児島港(15:10) ~ (TAXI でミニ市街観光) ~鹿児島空港(18:50) ~(ANA0552)~(20:00)伊丹空港~(BUS) ~三宮~(JR)~最寄駅=== (22:15)自宅

以上